

立憲民主党 立憲民主編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 三宅坂ビル7F
Tel.03-3595-9988 Fax.03-3595-9088

立憲民主党が めざすもの。

**「人権」「格差」「多様性」を軽んじてきた政治が長い間続き、
社会のひずみが噴出しています。**

一緒にいまの政治を変えましょう。

立憲民主党は、党綱領に掲げる

「一人ひとりが個人として尊重され、

多様な価値観や生き方を認め、互いに支え合いつつ、

すべての人に居場所と出番のある共生社会」をめざします。



**立憲民主党がめざす社会
社会で支える**

格差がますます広がる社会と決別し、
困ったときに支えあう社会をめざします。

大胆な変革

一人ひとりの可能性が存分に発揮される、
多様性を認め合う共生社会をつくります。

地球規模

大規模
環境問題、安全保障など、地球規模の課題に対して、
諸外国と協力連携して取り組みます。

いまの社会

自己責任論

いまの社会

同調圧力・既得権益

いまの社会

自国第一主義

01

すべての人に安心の ベーシック・サービス

医療、介護、教育、保育、障がい者福祉、住宅などのベーシック・サービスを充実し、中高所得者も受益を実感でき、すべての人が安心できる持続可能な社会保障制度を構築する。弱者救済より「弱者を生まない」セーフティーネットをめざす。

CDP
立憲民主党が
めざす社会



02

公平な税制と再分配で 格差と貧困の少ない社会へ

新自由主義と決別し、公平な税制と再分配で貧困層を中間層へ引き上げ、格差と貧困の少ない社会をめざす。未来の世代との公平性を考慮し、地球環境の持続可能性に十分配慮した税制を確立する。



03

人への投資で未来をつくる

親の所得格差が子どもの教育格差に直結し、生まれによる教育格差が生じている。公的教育支出を増やして家計負担を軽減することが、教育格差の是正や少子化対策に有効である。教育や職業訓練の投資は成長戦略であり、生涯学び続けられる環境を整える。



04

環境と成長が 調和した定常社会へ

格差と貧困を広げ環境を破壊してきた新自由主義と経済成長至上主義から脱却する。脱炭素化を進め環境と成長の調和を取り戻す。成熟した定常社会においては、物質的豊かさだけでなく、心の豊かさも大切であり、文化や芸術の産業的な側面も重視する。



立憲民主党の描く、 新しい日本の姿。

05

一極集中から分散型社会へ 自然と調和した街と住まい

経済成長と人口増を前提としてきた政策を改め、低成長と人口減少、気候危機や災害激甚化、経済の成熟化の時代に適応した持続可能な都市計画や街づくりへ転換する。一極集中を緩和し、成熟した定常社会にふさわしい分散型社会をめざす。



06

すべての人に 居場所と出番のある 多様で自由な共生社会

多様性を尊重する自由な社会、すべての人に居場所と出番のある社会をめざす。性別を問わず、個性と能力を十分に発揮できるジェンダー平等を確立し、雇用や昇進における女性差別を解消する。障がい者差別、性的指向や性自認に基づく差別、部落差別、国籍による差別などのあらゆる差別をなくす。



07

分断社会を終わらせる調和の政治

所得格差や教育格差などの格差で分断された社会に調和をもたらす政治をめざす。情報公開を徹底し、国会の行政監視機能を強化し、地方分権を進め、政治への信頼を取り戻す。対立を煽るポピュリズム政治ではなく、多様な意見を尊重する政治を実現する。



詳細はこちら

立憲民主党に参加しませんか

あなたの日常の声こそ、政治の力です。

CDP 立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan